

様式第1号

# 兵庫県福祉サービス第三者評価の結果

**2回目受審**

**【 評価基準 （ 最新版 ） : 平成28年6月改訂 67項目 】**

① 第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 <a href="http://daisansha.lolipop.jp/fukushi">http://daisansha.lolipop.jp/fukushi</a>
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2018年11月20日 (火) 改善確認日 2018年12月7日 (金)
評価調査者 3名	HF05-1-0098 リーダ III章担当 HF10-1-0002 I・II章担当 HF10-1-0001 A章担当
保護者アンケート実施	2018年9月実施 回収率 100 % ( 配布 72 家庭 / 回収 72 家庭 )
評価結果確定日	2018年12月7日 (金)
WAMNET結果公開日	2018年12月12日 (水)

② こども園情報

名称: 甲南こども園	種別: 幼保連携型認定こども園	
代表者氏名: 奥平 浩太郎 園長 石岡 由香 主幹保育教諭 森廣 加栄子 指導保育教諭 秋山 和代 事務主任	定員 (利用人数): 60 ( 72 ) 名	
所在地: 神戸市東灘区森南町3丁目1番4号		
TEL (078) 441-8345	ホームページ: <a href="http://www.konan-hoikuen.net/">http://www.konan-hoikuen.net/</a>	
<b>【施設・事業所の概要】</b>		
開設年月日: 2009年(平成21年)4月1日 幼保連携型認定こども園へ移行 平成28年4月		
経営法人・設置主体(法人名): 社会福祉法人 甲南愛育会		
職員数	常勤職員: 18名(うち育休中2)	非常勤職員: 17名(うち学生9名)
専門職員	保育教諭 14名(うち育休中2)	管理栄養士 2名
	事務主任 1名	
設備等の概要	教育・保育室(0~5歳児)・ランチルーム兼遊戯室・相談室・職員室・調理室・職員更衣室、遊戯場(屋内・屋上園庭)	

### ③ 理念・教育・保育目標、教育・保育方針

#### 法人理念

甲南こども園は利用者主体を基本に行政・地域・大学との連携で「地域に根ざし、地域に貢献し、地域に愛されるこども園」を目指しています。

#### 教育・保育理念 いのちを大切にする子ども

神戸は未曾有の大災害となった阪神淡路大震災を経験しました。私たちは、神戸の子どもたちには、いつ、どんなときにも、なによりも「いのちを大切にする子ども」に育ててほしいと強く願っています。

#### 教育・保育目標

…… すべての子どもたちの「いま」と「未来」のために ……

\*\*\* 生きる「ちから」の基礎を培う \*\*\*

～ たくましいからだ ゆたかなこころ～

子どもたちはみんな、豊かに伸びていく可能性をそのうちに秘めています。

子どもたちが「いま」を最もよく生き、「未来」にむかって大きく羽ばたいていく力の基礎を培っていきます。

#### 教育・保育の方針 \*\*\* だれもがみんな主人公 \*\*\*

甲南こども園では、子どもたち一人ひとりの育ちを大切にしながら、ふだんの生活や遊びのなか、人や自然との関わりをとおして「たくましいからだとゆたかなこころ」と、みずから考えたり行動したりする力を育てていきます。

④ こども園の特徴的な取組

<p>1</p>	<p>・「子どもたちをやさしく包む大きな家」をコンセプトに、家庭のような雰囲気の中で、子どもたちが自分らしく過ごせることを大切にしています。子どもたち一人一人に愛情をもって関わり、一人一人の育ちを大切にしながら、ふだんの生活や遊びのなかで人や自然とのかかわりをとおして「たくましいからだどゆたかなこころ」と「みずから考え行動するちから」を育ていけるよう考えています。そのために、家庭と園との相互理解を深め、子どもの最善の利益を守ることを最優先に考えながら「共育で」ができるように努めています。</p> <p>また、「いのちを大切にする子ども」という教育保育理念のもと、日々、施設整備や備品等の安全に留意し、安全な環境づくりに努めています。</p> <p>様々な災害を想定した防災訓練をはじめいざというときに職員だれもが確実に子どもの命を守るよう研修や訓練も実施しています。</p>
<p>2</p>	<p>・地域子育て支援「ふれあいひろば」や一時保育を実施しており多数のご利用をいただいています。</p> <p>また、「命の感動体験」での本山第三小学校との交流やふれあい給食、老人施設訪問、敬老交流会、トライやるウィークなどいろいろな交流事業にも積極的に取り組んでいます。</p> <p>まちづくり協議会や区のほっとかへんネットにも参加しており、地域の子育て支援の拠点となるべくこれからも努力していきます。</p>
<p>3</p>	<p>・甲南女子大学の併設園として、大学との連携により、ゼミ学生との運動あそびや英語あそび、野山でのあそび、畑づくりなど、大学の資源を活用させていただき、子どもたちに多様な活動や経験を提供しています。また、大学教員を交えての園内研修の実施や研究活動への協力など保育、教育の質の向上にむけ共に学んでいます。</p>
<p>4</p>	<p>・日々の保育のなかで野菜の栽培や収穫、クッキングなどに取り組み、子どもたちにとって食が身近なものとなるよう工夫しています。</p> <p>旬の食材や全国各地の郷土料理の紹介、三色栄養を分類したり当番活動など、食への興味、関心をより広げていけるよう努力しています。</p>
<p>5</p>	<p>・園庭が狭いため、日常的に近くの公園を使用させていただいており、公園でおにごっこやかくれんぼをしたり、ドッジボール、かけっこ、マラソンなどをしたりして積極的に「からだづくり」に取り組んでいます。</p> <p>幼児クラスになると、甲南女子大学にでかけて、ゼミ学生と体育館で運動遊びをしたり裏山のツリーハウスで遊んだり、六甲山系の里山にでかけたりして自然のなかでのからだづくりも心がけています。</p> <p>園内でもいろいろと工夫してからだを動かして遊んでいます。</p>



### ⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成30年6月29日（契約日）～平成30年12月7日（評価結果確定日）
受審回数 （前回の受審時期）	2回目（前回2015年1月9日受審）

### ⑥ 総評

#### ◇ 特に評価の高い点

- (1) 子ども園としての基礎の確立を目標とした中長期計画（こうなんこどもえん すこやかプラン2020）を踏まえた、単年度の事業計画書（事業計画、当年度予算、人事考課による育成計画）を策定して取り組み、半期毎に評価、確認して「事業計画」の改定も実施しています。
- (2) 保育教育に対する園の考えを、保護者や地域に積極的に発信する熱意が伝わってきました。特に「保育・教育にあたって私たちはこんなことを考えています！」では、子どもの人権、個性を尊重し、子ども時代の一日一日を幸せに、充実して過ごしていくことの大切さ、大人の役割を示して、説得力のある子育て支援になっています。
- (3) 園庭の狭いことを克服するため、積極的に「からだづくり」を保育内容の重要な柱の一つにしていました。園庭、屋上、近隣の公園、大学等を有効活用することにより、運動遊びが保障されていました。
- (4) 食育の取組は、食事内容にとどまらず、野菜の栽培、クッキング、食器・食具への配慮、食事マナーのための取組と、多岐にわたりきめ細かく実践されていました。
- (5) マネジメント力・対応力・改善力がある園長、教育力・指導力に長けた主幹保育教諭、養護力に長けた指導保育教諭、食の要の管理栄養士、経理・総務に強い事務主 ； 持ち味の異なる5人の管理職が、チーム保育の核となり、『子どもたちをやさしく包む 大きな家』にて、子どもも、職員も共に日々成長しています。
- (6) 作詞・作曲 ； 職員 園歌 『みんな仲良し』が素敵です。

#### ▼ 改善を求められる点（b 評価となった項目）

評価基準 22番 II章-3-(1)-② ⑤ 外部監査は実施していません。

（参考）会計監査人の設置義務法人の範囲 <当法人は、収益10億円を超える規模迄、至っていません>

厚労省の平成28年10月21日実施 第5回 社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会での通達 より、  
 平成30年度 収益30億円を超える法人 又は 負債60億円を超える法人  
 平成31・32年度 収益20億円を超える法人 又は 負債40億円を超える法人  
 平成33年度 収益10億円を超える法人 又は 負債20億円を超える法人

⑦ 第三者評価結果に対するこども園のコメント

第三者評価受審は2回目となりますが、職員の入れ替わりもあり、半数ちかくの職員が初めての受審となりました。受審にあたって、職員全員が法人の理念や方針等について再確認することができ、また、教育・保育のマニュアル等についても見直すこともできました。

今回の受審でいただいた保護者アンケートのご意見や、サーベイヤの皆様からのご助言をもとに、日々の生活や保育のなかで常に見直し、改善を図りながら、より質の高い教育・保育の実践を行い、すべての子どもたちの「いま」と「未来」のために、新たな10年にむけて進んでいきたいと考えております。

⑧ 各評価項目に係る第三者評価結果 別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

2回目の評価の為、きびしめの評価を実施しました。

作詞・作曲 : 職員

園歌 『 みんな仲良し 』



おひさまにこにこ サンサンサン

げんきにあいさつ グッドモーニング

きょうはなにをして あそぼかなあ

かけっこそれとも おにごっこ

かがやくひとみ

やさしいところ

えがおが いっぱい

うたごえ いっぱい

みんなが だいすき

おおきなうち

# 第三者評価結果

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

### Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>幼保連携型認定こども園への移行にともない、法人理念、教育・保育理念・目標・方針をより分かりやすく修正して、「パンフレット」、「園だより」、ホームページ、「入園の案内」等に掲載して周知しています。職員会議や研修で職員への周知も図られています。</p> <p>また、職員の行動規範の「保育・教育にあたって園の考えていること」を明文化した資料を玄関や保育室等に掲示して保護者や利用者へ周知する取組みも行っています。</p>		

### アウト・カム評価 < 取組み方法・結果に対する評価 >

- Ⅰ-1-(1)-① ⑤ 理念や基本方針が保護者等への周知が図られている。
- ⑥ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。

2018年9月実施 保護者アンケート結果 (総数 72 家族) 回収率 = 回収 72 / 72 配布 = 100 %

設問1 甲南こども園の理念・方針をご存じですか？

年齢		⑤	④	③	②	①	①	計
0歳	いないいないばあ	1	4	1	0	0	0	6
1歳	ノンタン	1	7	3	0	0	0	11
2歳	うさこちゃん	2	7	2	1	2	0	14
3歳	こぐまちゃん	2	9	3	0	0	0	14
4歳	ぐら	2	10	1	1	0	0	14
5歳	ぐり	4	5	2	0	2	0	13
合計		12	42	12	2	4	0	72

回答 ⑤よく知っている 12 (16.7%) ④まあ知っている 42 (58.3%) ③どちらともいえない 12 (16.7%)  
②あまり知らない 2 (2.8%) ①まったく知らない 2 (5.6%) ①未記入 0 (0%)

⑤ よく知っている 12 (16.7%) + ④ まあ知っている 42 (58.3%) = 合わせて 54 (75%)

高い認識度となっています。

AA 想定する周知状況になっているか？      BB どの程度の周知状況が目標なのか？

毎年、『理念』や『方針』の保護者への周知状況を保護者アンケート等で確認し、取り組み方法の妥当性を確認すると共に、⑤よく知っている + ④まあ知っている で合わせて 何%程度を目標値とするのか園内で議論され、数値による目標管理も合わせてご検討下さい。【 数値目標があると知恵が深まります 】

## I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
<コメント>  事業全体の動向について、園長会、厚労省や内閣府のホームページや「保育通信」から情報を得ています。地域における策定動向と内容は、神戸市こども家庭局、東灘区こども家庭支援課等と連絡を取り合い、把握しています。 また、地域における利用者数、利用者像や潜在的な利用者に関する情報を行政や近隣園等から収集し分析して、まとめています。（「月次報告」にて確認）		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
<コメント>  理事会や運営委員会で「月次報告」等をもとに具体的な課題や問題点を明らかにして、「運営委員会」を開催し、それぞれの課題について担当を決めて解決・改善に向けた取組をしています。		

## I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
<コメント>  平成28年度より幼保連携型認定こども園へ移行して、基礎の確立を目標として「こうなんこどもえんすこやかプラン2020」を策定してビジョンを明確にしています。  <b>【 中長期計画の主な内容 】</b>  2019年度 実施予定 …… 1号認定の受入れ開始、関連大学との連携強化  2020年度 実施予定 …… 幼保連携型認定こども園としての基礎の確立		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉠・b・c
<コメント>  2018年度の事業計画ではこども園としての基礎の確立を目標として、また、当年度予算、人事考課による育成計画、も含めて計画が策定されています。		

【 当該年度 2018年度計画の主な内容 】

実施済 …… 第三者評価の受審（2回目） ☆ 前回は、4年前の2014年度に受審  
 実施予定 …… 1号認定の受入れ準備、働きやすい職場づくりのための体制構築

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。

6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
---	---	-------

〈コメント〉

「事業計画」の作成段階では、会議等を通じて、職員の意見も聞いて反映させ策定しています。実施にあたっては、①子育て支援 ②食育推進 ③体育内容充実 ④保健安全 ⑤マネジメントの項目で「委員会」を設置し活動し、8月に実施状況の評価し、見直しを行っています。実践にあたっては、職員会議や研修会等で職員に説明等して、理解を促す取組を行っています。

7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
---	-------------------------------------	-------

〈コメント〉

事業計画の主な内容を、入園時や保護者会、行事等の場で説明しています。また、「保育・教育にあたっての園の考えていること」をまとめた資料を作成して、玄関・各教室等の保護者が日々目に触れる場所に掲示して保護者への周知、理解を促しています。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
〈コメント〉		
<p>県が指定した「自己評価表」に沿った第一者評価、行事毎・事業参観等における保護者アンケート（第三者評価）や、評価機関が指定した内容により「保護者アンケート」を行っています。その結果を踏まえ、主幹保育教諭を中心に課題を抽出し、継続的な改善を内容ごとに「各委員会」に振分けて取組んでいます。</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづきこども園として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
〈コメント〉		
<p>課題を明確にした「月次報告」をもとに、職員会議で職員に周知して、要改善項目ごとに担当「委員会」で課題に対して計画的に改善策への取組を実施しています。                      今年度も、新しく「働きやすい職場についての検討委員会」を発足させていく予定です。</p>		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉑・b・c
<コメント>  園長の責務と役割は「職務分担表」に明記されており、子ども園への移行（平成28年度）により「子ども園としての基礎の確立」を目標するビジョンを策定して取組を明確にしています。また、有事（災害、事故等）の責任者が園長であること、不在時の権限委任（主幹保育教諭）についても「安全管理マニュアル」に明記しています。		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉑・b・c
<コメント>  園長は市の園長会や保育園連盟等の研修に参加して把握して、随時更新した「遵守すべき法令一覧表」を作成して、職員会議等で職員に周知しています。  訪問調査11/20の際に、職員の脳裏に関係法令が刻み込まれているか暗誦を求め、確認しました。  職員が回答した関係法令の一部抜粋： <ul style="list-style-type: none"> <li>①子ども・子育て支援法 ②認定こども園法 ③学校教育法 ④児童福祉法 ⑤社会福祉法</li> <li>⑥個人情報保護法 ⑦労働安全衛生法 ⑧消防法 ⑨児童虐待の防止等に関する法律</li> <li>⑩食品衛生法</li> </ul>		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 教育・保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<コメント>  各クラスの状況について主幹保育教諭と指導教諭とが連携を図りながら課題を把握して、必要に応じて職員会議で新たな提案や見直しを行い、「月次報告」にまとめ、改善のための「委員会」を作り、園長自らもその活動に積極的に参画しています。また、「年間研修計画」に基づく園外研修への参加や園内研修等も充実しています。		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<コメント>  「月次報告」や「運営委員会」で施設の現状を把握し、「理事会」や「評議委員会」等の意見も参考にして改善項目や課題を文書にして供覧し、職員会議等で周知しています。また、改善への取組みでは、園長を含め責任者を決めて取組んでいます。		

### Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施さ	㉑・b・c

	れている。	
<コメント> 「キャリアパス」、「人事考課制度」に基づき、「研修計画」を策定して人材の育成を行い、「自己評価」、面談等による職員の状況把握も行われています。人材確保については、系列の大学と連携して実習体験や行事ボランティアを通じて確保を図っています。		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
<コメント> 職員の「心得」にて基本姿勢を明記しています。また、「自己評価」「個別面談」を行い（年間3回）、人事考課を実施しています。また、自己評価、個別面談、キャリアパスの周知で職員が自ら将来の姿を描けるようにしています。園の理念・方針に基づき「期待する職員像」を作成しています。神戸市私立保育園連盟の「キャリアパスシート（モデル版）」を参考に、総合的な人事管理を行っています。項目についての見直しは適宜実施予定です。  <b>甲南こども園 「期待する職員像」：「子どもたちと、保護者とともに成長する職員」</b>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
<コメント> 『就業規則』で明確にしています。有給休暇の取得状況や消化率、時間外労働、疾病状況等を把握して、職員会議で伝えて休暇取得や定時退勤の促進を行っています。定期的な個別面談や「衛生推進者」を配置しての取組みも行われています。また、ハッピーパック（神戸市勤労者福祉共済制度）に加入し福利厚生を行っています。短時間勤務の導入・休暇取得の促進・時間外勤務の削減等のワーク・ライフ・バランスに配慮した取組みも行われています。職員の定着率を高め、働きやすい職場づくりに向けてプロジェクトチーム（委員会）による取組みも行われています。		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
<コメント> 『職務規程』の中のキャリアパス、「職務分担表」で目標や方針を明記して、個人の面談、適性をふまえた「自己評価シート」により目標を明確にして取り組んでいます。また、「自己評価シート」は個人面談（3回/年）を実施して進捗状況や目標達成度の確認も行われています。		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
<コメント> キャリアパスで基本姿勢や実施すべき業務を明記し、専門技術や専門資格は人事考課の「自己評価基準」に明示しています。また、「研修計画」を策定して実施し、園長、主幹保育教諭による評価や見直しも行われています。		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
<コメント> 個々の経験や志向、適性、個人面接、キャリアアップ研修の受講等をふまえた「研修計画」を作成し実施しています。また、神戸市や保育園連盟その他の外部研修への参加や受講後の「研修報告」による全職員への回覧や必要に応じて会議等でも報告しています。研修に際しては、シフトの変更などを行い参加しやすいよう配慮されて		

います。	
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	
20	II-2-(4)-① 実習生等の教育・保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。
㉑・b・c	
<p>〈コメント〉</p> <p>『実習生受入れマニュアル』を整備し、その中で基本姿を明文化して取組んでいます。このマニュアルには教育・保育実習の他、小児看護実習や観察実習等、それぞれの実習に応じた体系的なプログラムも用意しています。実習の主旨等について主幹保育教諭により指導者に対する事前打合せも実施されています。実習生の意向や事前講義、学校側の実習担当教員と事前打合せを行い実習先クラスを決めて実施しています。また、実習期間中の巡回指導の教員との面談も行われています。</p> <p><b>【 直近3カ年 実習生受け入れ実績 】</b></p> <p>平成30年度 6人、 平成29年度 8人、 平成28年度 8人</p>	

### II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉑・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>ホームページにおいて情報公開がされており、苦情・相談の対応や内容についても個人情報に配慮したうえで公開しています。</p> <p><b>【 園のHPによる情報公開の状況 】</b> 2018年11月19日現在 (社会福祉法改正に基づく)</p> <p>① 事業報告 ② 決算報告 ③ 現況報告書 ④ 定款 ⑤ 役員報酬基準 ⑥ 第三者評価結果</p>		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>「会計基準」を定め、職務分掌と権限・責任は「職務分掌規程」で職員に周知しています。公認会計士による「月次会計監査」や法人の幹事による内部監査を実施しています。</p> <p>外部監査活用等は実施していません。</p> <p>(参考) 会計監査人の設置義務法人の範囲 &lt;当法人は、収益10億円を超える規模迄、至っていません&gt;</p> <p>厚労省の平成28年10月21日実施 第5回 社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会での通達 より、平成30年度 収益30億円を超える法人 又は 負債60億円を超える法人</p>		



ます。  
 地域の子育て拠点として地域の活性化に貢献すべく「ほっとかへんネット東灘」での取組みを開始しています。

27 II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。

①・b・c

〈コメント〉

子育て応援プラザ、本三プラザ会議や園行事への招待等を通して情報交換を行い把握しています。ふれあい保育や子育て相談も実施しています。これらの事業のほか「大学との連携による事業」についても活動計画を明示して取り組んでいます。地域活動として周辺地域の美化活動も行っています。

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>保育理念や基本方針を職員会議で読み合わせを行ったり、目に届くところに掲示したり、年間指導計画、月の指導計画、週案、個別指導計画に反映したりして、意識して職務に当たれるようにし仕掛け、その達成に向け、各人が日々の教育・保育を実践しています。</p> <p>日々、一人ひとりの命や存在を愛し大切に教育・保育を実践することで自分や他者を大切に育めるよう配慮事項を職員会議で話し合い、共通認識を持って取り組んでいます。</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	㉑・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>子どもの羞恥心に配慮した『プライバシー保護規程』を作成し、職員に周知徹底しています。着替えやトイレ、おむつ替えの際にはパーテーションやカーテンで視線を隠したり、場所に配慮して行っています。1人1人が家庭と同じように安心して過ごせるように静と動の時間を配慮し、その都度室内環境を整えています。</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対してこども園選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>園で行っている事や特徴を誰もがみられるように当園のホームページに記載したり、リーフレットに工夫して記載したりしています。特に、次年2019年度より、1号認定の子どもを迎える為、教育・保育方針や目標をより伝わりやすい内容に改訂したり、ホームページをリ・ニューアルしたりして、利用希望者、在園児保護者、地域の方に向けて情報を発信しています。</p> <p>神戸市役所HPの同園紹介のページ</p> <p><a href="http://www.city.kobe.lg.jp/child/grow/shinseido/img/3002ninko-konan.pdf">http://www.city.kobe.lg.jp/child/grow/shinseido/img/3002ninko-konan.pdf</a></p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 教育・保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>入園時に、「重要事項説明書」や「しおり」にて教育・保育の内容を伝え、変更時には、変更箇所や変更理由の説明を「手紙」と張り紙による園内掲示で周知を行っています。また保護者が参加される行事において、園長から口頭で、重要な事は、繰り返し説明を行っています。</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ こども園等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>卒園・退園・転園に際しては、保育の継続性に配慮した手順を定め、主幹保育教諭が窓口となる事を伝え、引き続き『子どもの最善の利益』が保たれる仕組みとしています。</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		

33 III-1-(3)-① 利用者満足の上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 (a)・b・c

〈コメント〉

日々の送迎の折や連絡帳 及び 行事等の後のアンケートや、クラス懇談、個人懇談の際に、保護者の意向を把握しようとされています。

今回、実施した2018年9月実施の保護者アンケート結果は、100%の回収率（72件回収/72件配布）で、その内容は、極めて高い保護者満足度を示しました。

年齢・組	回収	配布	回収率(%)	総合満足度（5点満点）
0歳 いないいばあ	6	6	100	4.8
1歳 ハンタン	11	11	100	4.6
2歳 うさこちゃん	14	14	100	4.7
3歳 こぐまちゃん	14	14	100	4.3
4歳 ぐら	14	14	100	4.4
5歳 ぐり	13	13	100	4.5
合計	72	72	100	平均 4.6

☆☆☆ 保護者が感じている “ 甲南こども園 ” の魅力の一部抜粋 ☆☆☆

- ① 大学と連携しており、様々な経験をさせてもらえる。
- ② 少人数でアットホームな雰囲気で見てもらえる。
- ③ 給食が美味しい。給食のメニュー、食材がとても豊富で旬のものもよく使われている。
- ④ 違うクラスの先生も子供の名前を覚えてくれていて声を掛けてくれる。（一体感がある）
- ⑤ 園長をはじめ主任・副主任の先生方がしっかりされておられるので、先生方がしっかりされている。
- ⑥ 行事への取り組みがすばらしく、子供達のやる気の持たせ方が上手。
- ⑦ 保育・指導がとても丁寧。
- ⑧ 学生さんが手伝われることで、子どもたちにも良い刺激になっている。

III-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

34 III-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 (a)・b・c

〈コメント〉

苦情解決責任者を園長、苦情受付担当者を事務主任とし、第三者委員を2名設置して、苦情解決の仕組みを確立し、入園時に渡す「しおり」に掲載したり、園の玄関に掲示したり、ホームページによる公開も行っていきます。人目に触れにくい、且つ誰の手にも届く1階の階段脇に「意見箱」と「意見書の用紙」を設置し、誰が提出したか分からない様、匿名性に配慮しています。

また、『苦情解決規定』に基づき、速やかに対応出来る仕組みが整っています。

35 III-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 (a)・b・c

〈コメント〉

相談室を設けて、プライバシーを守られる環境で、相談や意見が伝えやすいようになっており、園長・主幹保育教諭、担任や管理栄養士等が、相談やご意見を承る体制となっており、その旨を保護者に「重要事項説明書」等で伝えています。

36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>日々の送迎時、保護者と顔を合わす時に意識して関わるよう心掛けており、ケースによれば主幹保育教諭や担任が時間をとって話ができるように努めています。保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応するルールは、『マニュアル』に記載があり、職員が相談やご意見を受け付けた際は、必ず園長・主幹保育教諭に報告し、当日若しくは翌日対応するようされています。</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>毎月ヒヤリハットを集計し、主幹保育教諭・指導保育教諭で分析を行い、問題視すべき内容は指導また会議で周知し、注意を促しています。職員の自主的な気づきを促したり、子どもの安全に対する感性を高めています。また、これらの過去のデータを基に、園長が作成した園内の各階別のハザード・マップは、①転倒注意、②死角注意、③飛び出し注意、④閉じ込め注意等のポイントを記載した、出来映えの良いもので、園長の強いリーダーシップの基、安全文化を育てようとしています。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>『感染症対策マニュアル』があり、誰もが閲覧できる場所に保管しています。また、保健安全委員会を中心に会議で注意喚起を行っています。直近では、9月21日（金）夜会議にて、「感染症の疑いのある急な嘔吐処理」の勉強会を実施していました。</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>10年以内に20～30%の発生確率とされている南海トラフ大地震への減災対策は進んでおり、6月18日（月）朝 AM7時58分頃に発生した大阪府北部地震（マグニチュード 6.1 神戸市の震度5）の際に、十分な対応ができています。また、当日、園に出勤しなかった職員にも実際どのような対応を行ったのかを「記録」にまとめ周知し、誰もが同じような対応ができるようにしています。その際に得た知見より、避難場所の見直しを行っています。職員間はグループラインで連絡を取り合い、保護者には、よいこネットに登録してもらいメールにて連絡が取れ、複数の手段を確保しています。「備蓄リスト」を職員室内に掲示し、「水」は、約320L確保しています。</p> <p>消防署職員の立会いの下に避難訓練を実施し、避難の仕方や消火活動を見て指導してもらい、幼児は警察官指導による交通安全教室も実施しています。</p> <p>幼保連携型認定こども園 甲南こども園 PC版 よい子ネット  <a href="http://kobe.yoiko-net.jp/yoikonet/user/konan/blog/showDetail.do">http://kobe.yoiko-net.jp/yoikonet/user/konan/blog/showDetail.do</a></p> <p>幼保連携型認定こども園 甲南こども園 モバイル版 よい子ネット  <a href="http://kobe.yoiko-net.jp/yoikonet/user/mobile/konan/showMenu.do">http://kobe.yoiko-net.jp/yoikonet/user/mobile/konan/showMenu.do</a></p>		
40	Ⅲ-1-(5)-④ 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知している。	a・b・c

<コメント>

厚生労働省の『大量調理施設衛生管理マニュアル（H29年6月16日改訂）』を基に食の衛生管理を行っており、細心の注意を払っておりますが、万一、食中毒が発生した場合に備え、対応方法も『マニュアル』に明記し、職員に周知徹底しています。

41	Ⅲ-1-(5)-⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知している。	a・b・c
----	---	-------

<コメント>

『不審者対応マニュアル（H30年7月改定）』があり、訓練を実施した際に、マニュアルの見直しを行う機会を持っています。  
恵まれた体格に、日々鍛え上げた腕っぷしもありますが、さらに警官より護身術を習得し、子どもを守る力を強化していました。

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
42	Ⅲ-2-(1)-① 教育・保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉓・b・c
<コメント> 『乳幼児保育マニュアル』、『子育て支援マニュアル』等を作成し、標準的な実施方法（Standarization）を新任保育教諭が実践しやすいようにしています。また、「Everyone is unique」、「みんなちがってみんないい」（園内掲示：保育・教育にあたって私たちはこんなことを考えています！より抜粋）と考えているので、目の前の一人ひとりの子どもに合わせた最善の教育・保育を心掛けています。また、子どもは日々成長していることを職員が意識し、子どもの自主性を大切にする保育を心掛けており、それが実践出来ているか主幹保育教諭が確認・指導しています。		
43	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉓・b・c
<コメント> 標準的な実施方法（Standarization）であるマニュアルは、頻繁に見直しがなされており、P（Plan・計画策定）→D（Do・実行）→C（Check・評価）→A（Act・見直し）の改善サイクルを継続して実施することで、教育・保育の質の底上げを図っています。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
44	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉓・b・c
<コメント> 「指導計画」の作成は主に担任が行っており、これまでの育ちを踏まえて主幹保育教諭が最終確認を行っています。0歳児は毎月、1歳児は2か月に1度、2歳以上は3か月に1度、「個人経過記録」を記載する仕組みとなっており、主幹保育教諭が確認を行っています。 必要に応じ、市や東灘区の指導を仰いだり、関連大学や主治医と連携をとって協議する仕組みもあります。		
45	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉓・b・c
<コメント> 週・月案等の「指導計画」は、関係職員と主幹保育教諭とで懇談を行い、評価・見直しを行っています。保護者にも関わる内容の場合は、文書で知らせ、且つ全保護者が集まる場で必ず園長が説明しています。P（Plan・計画策定）→D（Do・実行）→C（Check・評価）→A（Act・見直し）のサイクルを継続して実施することで、指導計画の質の向上を図っています。		

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。

46	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する教育・保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉓・b・c
----	---	-------

〈コメント〉

子どもに関する記録は、「児童票」や「児童保健衛生関係書類」（健康診断、身体測定）等に記載しており、職員会議を通じて、園全体の情報の流れを統一し、職員間で情報を共有しています。

47 Ⅲ-2-(3)-②子どもに関する記録の管理体制が確立している。

47	Ⅲ-2-(3)-②子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉓・b・c
----	---------------------------------	-------

〈コメント〉

『個人情報保護規定（29.12.14）』、『特定個人情報取扱マニュアル（27.12.14）』等にて、子ども・保護者の重要な個人情報を大切に取り扱うルールが定められており、職員に対し、しっかり教育を行っています。

子どもに関する重要な記録や教育・保育関係書類については、神戸市役所の規定に準じて、「文書管理台帳」を作成して、保管期間を明記しています。

★ 子どもに関する重要な記録の保管期間の一例

「児童票」、「認定こども園教育・保育要録」、「保育経過記録票」等は、卒園後10年間

「保育利用申込書・支給認定申請書」、「児童保健衛生関係書類」、「児童出席表」等は、5年間

「保育日誌・週案」、「保育保健記録票・連絡票」等は、3年間

評価対象A 実施する福祉サービスの内容

A-1 教育・保育内容

		第三者評価結果
A-1-(1) 保育課程（平成30年度より 全体的な計画）の編成		
A①	A-1-(1)-① こども園の理念、教育・保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	Ⓐ・b・c
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開		
A②	A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	Ⓐ・b・c
A③	A-1-(2)-② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	Ⓐ・b・c
A④	A-1-(2)-③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	Ⓐ・b・c
A⑤	A-1-(2)-④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする教育・保育を展開している。	Ⓐ・b・c
A⑥	A-1-(2)-⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑦	A-1-(2)-⑥ 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑧	A-1-(2)-⑦ 3歳以上児の教育・保育において、養護と教育が一体的に展開がされるよう適切な環境を整備し、教育・保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑨	A-1-(2)-⑧ 障がいのある子どもが安心して生活できる環境を整備し、教育・保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑩	A-1-(2)-⑨ 長時間にわたる教育・保育のための環境を整備し、教育・保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑪	A-1-(2)-⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、教育・保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	Ⓐ・b・c
A-1-(3) 健康管理		
A⑫	A-1-(3)-① 子どもの健康管理を適切に行っている。	Ⓐ・b・c
A⑬	A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	Ⓐ・b・c
A⑭	A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け、適切な対応を行っている。	Ⓐ・b・c
A-1-(4) 食事		
A⑮	A-1-(4)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	Ⓐ・b・c
A⑯	A-1-(4)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	Ⓐ・b・c

特記事項

- (1) 「全体的な計画」は、改訂「幼保連携型認定こども園の教育・保育要領」に明記されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」10項目を、各年齢ごとの具体的なねらい・内容に組み入れ、きめ細かく編成されていました。
- (2) 当園の目標・方針「すべての子どもたちのいまと未来のために一生涯のちからの基礎を培う一たぐましいからだ・ゆたかなところ」には、当園の子どもの育ちへの願いが凝縮されています。職員は、その目標・方針を基盤にして、相互の信頼関係のもと、主体性を大切にしながら、教育・保育内容に具体的に展開していく風土作りをしていました。
- (3) 園庭が狭いことを乗り越えるべく、意識的に「からだづくり」に取り組んでいました。幼児保育では、近隣の公園で毎朝、個々に目標を定めてマラソンをしたり、ボール遊びや鬼ごっこ等をしたりと、様々な運動遊びが存分にできるように保育内容に取り入れていました。乳児保育では、散歩に出かけたり、乳児期にふさわしい固定遊具を設置した園庭でゆったりと遊んだり、広い廊下や階段を活用して移動したりして、「からだづくり」を保障していました。また屋上スペースには、砂場、緑地を設置し、階段や傾斜を利用して様々な運動遊びが展開できるように配慮されていました。
- (4) 乳児保育において、子どもの育ちを急ぐことなく一人ひとりを大切にする保育を目指していました。特に、排泄の自立援助については、生活年齢で一律におむつを外すのではなく、個々の排尿間隔を記録して把握し、一人ひとりの育ちに合った配慮をきめ細かく行っていました。
- (5) 子どもの発達やその時々々の興味、関心を引きだし、子どもが主体的に遊びこめる環境を整備するために、保育内容を工夫していました。例えば、「お店さんごっこ」の取組では、子どもの自由な創造活動を最大限引き出すための工夫が随所に見られ、子どもが作品を作り上げる過程で、友だちとの関係を深め、存分に遊びこんでいることが理解できる作品展になっていました。
- (6) 異年齢交流については、日々の保育の中での自然な交流を大切にしていました。また5歳児が他の年齢の保育室に遊びに行ったり、クッキング活動の時に交流しあったりと、保育内容に計画的に取り入れていました。

## 食育に対する取り組み

「美味しくバランスの良い給食で体づくりと健康管理」を大きな目標に、給食を通して食べることの大切さと喜びを知らせることで健康な体づくりへとつなげていきます。ふだんの生活や遊びのなかで保育教諭と連携を図りながら、下記のような取り組みを行っています。

- 1 旬の食材を知る、触れる  
食材に興味、関心を持つ  
・旬の食材の展示、栽培、クッキング  
郷土料理の紹介など
- 2 健康な体づくり  
「いのち」をいただく、感謝して食べる  
・給食のポイント、三色栄養の分類、魚の解体など
- 3 友だちや先生と一緒に食べる楽しさを知る  
自分の食べられる量を知る  
・バイキング、青空給食、当番活動など





- (1) 食育の一環として、子どもが姿勢を安定させて食事ができるように、一人ひとり成長に合わせて、机、椅子の高さを変えていました。そのため、子どもたちは正しい食事マナーを身に付けて、食べこぼしもほとんどなく、歓談しながら落ち着いて食事をしている様子が見られました。
- (2) 日々の保育の中で、野菜の栽培や収穫、クッキング等を計画的に取り入れていました。ランチルームの壁面には、食育に関する様々な取り組みがわかりやすく展示されていました。食品群の展示や、日本地図に全国各地の郷土料理を示すなど、食への興味、関心が広がるように、きめ細かな工夫をしていました。クッキングではプロによる魚の解体ショー等も取り組んでいました。
- (3) 子どもの食事の自立を援助するために、使いやすい食器・食具を取り入れていました。また、遊びの中で、2歳児にはトングを、3歳児にはお箸を取り入れるなど、生活と遊びを結び付けて、子どもが遊びを通して無理なく自立へと向かっていけるように丁寧な育ちへの配慮をしていました。
- (4) 家庭での食事について把握するために、年度当初、個別の「食育アンケート」を実施し、一人ひとりの食事の個別指導計画に反映していました。
- (5) 2名の管理栄養士が知恵と腕を振るい、おいしい給食を提供されています。  
2018年9月実施の保護者アンケートでは、全ての年齢のクラスから下記の如く絶賛されていました。
  - ・ 給食が美味しい。給食のメニュー、食材がとても豊富で旬の物もよく使われている。
  - ・ 食事メニューが豊富
  - ・ 食育の取り組みが良い（クッキング、魚の解体ショー等）
  - ・ 食事のマナーや食事時の姿勢（はしの持ち方）等、親がきちんと教えられていないところも、きちんと指導してくれている。

☆ 園のホームページの給食のページも充実しています。

<http://konan-hoikuen.net/kyuusyoku2.htm>

## A-2 子育て支援

		第三者評価結果
A-2-(1) 家庭との緊密な連携		
A17	A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	Ⓐ・b・c
A-2-(2) 保護者等の支援		
A18	A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	Ⓐ・b・c
A19	A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	Ⓐ・b・c

### 特記事項

- (1) 家庭との連携を深め、一人ひとりに寄り添った子育て支援をしていくために、日々の送迎時での応対、個別の「連絡帳」による記録が丁寧に行われていました。
- (2) 全保護者対象に、毎年、一日一人限定の保護者の「保育参加」を実施していました。園での我が子の様子や保育内容がよくわかり、保護者からも好評を得ており、有効な子育て支援となっています。
- (3) 『虐待防止マニュアル』に基づき、送迎時親子の様子を観察し、主幹保育教諭やリーダーが個別対応、相談を行うようにしています。
- (4) 「保育・教育にあたって私たちはこんなことを考えています!」というメッセージを多言語で保護者に発信して、個々の状況を抱えた親子を温かく支援する姿勢を示していました。

## A-3 教育・保育の質の向上

		第三者評価結果
A-3-(1) 教育・保育実践の振り返り（保育教諭等の自己評価）		
A20	A-3-(1)-① 保育教諭等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、教育・保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	Ⓐ・b・c

### 特記事項

- (1) 一人ひとりの職員が日々主体的に保育を展開し、振り返りができるように、主幹保育教諭、リーダーが中心となって、指導・助言をしています。
- (2) 大学の併設園というメリットを活かし、大学と連携して、運動遊び、英語遊び、野山での遊び等を展開しています。そのような活動を通じて、保育の質を向上していく機会が豊富にありました。今後、更に専門的な保育内容を職員一丸となって深めていくために、大学等の外部講師による園内研修を継続して取り入れていくことが望まれます。

以 上



## 保育・教育にあたって私たちはこんなことを考えています！



### ㊦ こどもたちにいろんな環境を用意します！

こどもたちがころもからだも豊かにたくましく成長していくためには、保育室や園庭や遊具といった施設・設備から、心のこもったおいしい食事や豊かな人的環境まで、こどもたちにとって良いものが必要です。私たちは、良い環境づくりのために努力します。

でも、すべてにルールをしいてしまうおしきせのようなことはしたくありません。こどもたちが自分で考え、行動していけるように、成長にあわせていろんな環境を用意していきたいと考えています。

### ㊦ こどもたちを早くおとなにしようとしません！

私たちは、こども時代をおとなになるための準備段階だけとは考えていません。こどもは大きくなるとおとなになりますが、こどものときしか経験できないものがたくさんあります。おとなにとってはどうでもいようなことでも、こどもたちにとっては大切なこといっぱいあります。こどもたちが「いま」を輝いて生きることがなによりも大切なことだと考えています。

### ㊦ 「 Everyone is unique 」

私たちは、いろんな人がいて、いろんな考えがあってあたりまえだと考えています。保育園やこども園はよく集団生活の場だといわれますが、だからこそ「みんなちがってみんないい」ということをいつも考えていたいと思います。こどもたちも保護者のみなさんも職員も、一人ひとりみんなちがう、だからおもしろい、それぞれのいいとこどりをしていける、そんなこども園でありたいと考えています。

- ・それぞれのご家庭と園と、手を取りあって、こどもたちを育ていけたらと考えています。毎日の保育のなかで、いたらぬことや「もっとこんなふうにしてほしい」といったこともでてくることと思います。そんなときにはどうぞ職員までお知らせください。どうかよろしくおねがいします！
- ・わからないことや相談などがありましたら、いつでも職員におたずねください。
- ・ If you have any worries, please tell us.
- ・ Если у Вас есть заботы, пожалуйста, сообщите нам
- ・ 만약 모르는 것이 있으시면 직원에게 문의하십시오
- ・ 如果有不清楚或担心的事、请提出来。



社会福祉法人甲南愛育会 幼保連携型認定こども園 甲南こども園

KONAN KODOMOEN

< 園内掲示用 >

# 幼保連携型認定こども園 甲南こども園様 (2回目) 段取り表

*説明会 評価の流れ 段取りの説明	勉強会 自己評価ポ <sup>ラ</sup> ート (90分程度)	保護者アンケート (配布～回収 14日)			自己評価 弊社へ メール添付 で送付	◎訪問調査  評価者3人	是正確認 (14日以内)	報告書(案) 送付	WAMNET 結果公開
		配付 家族 or 全数	回収 80% 以上	弊社へ 郵送					
6/26 (火) 済 PM3:00~	7/25 (水) 済 PM6:30~8:00	9月 済			10/30 (火) 済	11/20 (火) AM9:30~PM15:30 済	12/7 (金) 済	12/7 (金) 済	12/12 (水) 済

訪問調査 11/20(火)当日の様子： 園長、主幹保育教諭・指導保育教諭・事務主任 4名で総がかりの体制



# 社会福祉法人 甲南愛育会 甲南こども園

いつもお世話になります。 訪問調査 11月20日(火)の段取りを ご送付致します。

## 訪 問 調 査 計 画 書

- ポイント (1) 兵庫県の評価基準67項目に沿った仕組みがあるか、機能しているか  
 (2) 業務は標準化されているか、改善は進んでいるか  
 (3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか、説明責任を果たせるか

### 2018年 11月 20日 (火)

評価員	HF10-1-002	リーダー 吉山 浩 (HF05-1-0098)	HF10-1-001
9:30	ご挨拶 ①弊社より本日の進め方等のご説明 ②園長より力を入れて取り組んでいる点の説明 ③園内見学		
10:15	I 章 基本方針と組織 (9項目) II 章 組織の運営管理 (18項目)	III 章 適切な福祉サービスの実施 (20項目)  及び III 章 40 食の衛生管理、 A 章 A14 アレルギー対応 A16 食事提供 【 栄養士・調理師項目 】	A 章 教育・保育実践 (20項目)  【 栄養士・調理師項目を除く 】  〔 教育・保育状況観察 を含む 〕 0歳～5歳児 各部屋を随時
昼食	園児と一緒に給食 ( 当日現金で3人分お支払いします )		
午後 13:00	(上記の続き)	(上記の続き)	(上記の続き)
14:50	評価員3名で打合わせ (*どこか打合用スペースの確保をお願いします)		
15:10	最終会議 (本日の結果のご説明)		
15:30			

★ 理念、保育方針、教育・保育目標、遵守すべき法令10個が職員に周知徹底されているか、全員に聞き取り致します

☆ お昼は、園児と一緒にそれぞれ別のクラスで給食を御手配お願い申し上げます

補足) 子ども中心のご対応でOKです ①終了予定時間15:30頃 ②適宜、休憩時間を取ります ③当日 9:20頃伺います

注1) 自己評価表は、10/26(金)迄に、メール添付でご提出下さい。

注2) 1-力を入れて取り組んでいる点 及び 2-食育の取組み は、当日11/6朝に3部お渡し下さい。

甲南こども園 0歳児 いないいないばあ組 アンケート結果 1

2018年9月 総家庭数 6家族 6回収/6件 回収率 100%

I 認定こども園の理念・方針 について							
1	認定こども園の理念・方針をご存じですか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		⑤	④	3	2	1	
		よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	
		1	4	1	0	0	0
2	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 その理念・方針は賛同できるものだと思いますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		賛同できる	まあ賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	
		4	1	0	0	0	0
3	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 日頃の教育・保育は、その理念・方針と一致していますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		一致している	まあ一致している	どちらともいえない	あまり一致していない	一致していない	
		2	2	1	0	0	0

# 甲南こども園 0歳児 いないいないばあ組 アンケート結果 2



2018年9月 総家庭数 6家族

6回収/6件 回収率 100%

No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>Ⅱ 入園する時の状況</b>						
4	見学は、快く受け入れてくれましたか。	6	0	0	0	0
5	入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。	5	0	0	1	0
6	入園時に、個別の面接はありましたか。	6	0	0	0	0
7	お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。	6	0	0	0	0
8	園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。	6	0	0	0	0
9	費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。	5	1	0	0	0
10	入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。	5	1	0	0	0
<b>Ⅲ 年間の教育・保育や行事</b>						
11	年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。	6	0	0	0	0
12	年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。	2	2	0	2	0
<b>Ⅳ 「遊び」について</b>						
13	園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。	6	0	0	0	0
14	園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。	6	0	0	0	0
15	お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。	6	0	0	0	0
16	自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。	5	0	0	1	0
17	遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。	6	0	0	0	0
18	遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。	4	1	0	1	0

# 甲南こども園 0歳児 いないないばあ組 アンケート結果 2



2018年9月 総家庭数 6家族

6回収/6件 回収率 100%

No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>V 「生活」 について</b>						
19	昼寝や休息は、お子さんの状況に応じた対応がされていると思いますか。	6	0	0	0	0
20	トイレトレーニングについては、家庭と協力しながらお子さんの成長に合わせて柔軟に取り組んでいますか。	2	1	0	2	1
21	お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。	6	0	0	0	0
22	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていきますか。	5	1	0	0	0
23	給食のメニューは充実していると思いますか。	6	0	0	0	0
24	お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。	6	0	0	0	0
25	一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。	5	1	0	0	0
26	食事への配慮が必要な場合(離乳食、アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか。	6	0	0	0	0
<b>VI 快適さ や 安全対策</b>						
27	園舎・園庭などの施設に満足していますか。	4	2	0	0	0
28	お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。	6	0	0	0	0
29	外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思いますか。	4	2	0	0	0
30	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	0	0	6	0	0
31	衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。	6	0	0	0	0

# 甲南こども園 0歳児 いないないばあ組 アンケート結果 2



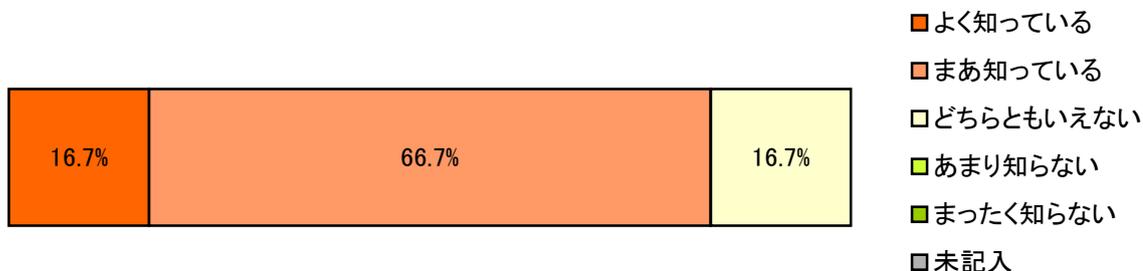
2018年9月 総家庭数 6家族

6回収/6件 回収率 100%

No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>Ⅶ 園と保護者との連携・交流</b>						
32	保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。	4	0	0	1	1
33	園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。	6	0	0	0	0
34	園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。	4	2	0	0	0
35	登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。	6	0	0	0	0
36	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。	4	2	0	0	0
37	開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。	4	1	0	1	0
38	連絡網などにより、緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。	5	0	0	1	0
<b>Ⅷ 教諭の対応</b>						
39	あなたのお子さんは園の生活を楽しんでいると思いますか。	6	0	0	0	0
40	担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。	6	0	0	0	0
41	教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。	5	0	1	0	0
42	園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。	2	2	1	1	0
43	不満や要望には的確に応えてくれますか。	3	3	0	0	0
44	教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。	6	0	0	0	0
45	アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。	5	0	0	1	0

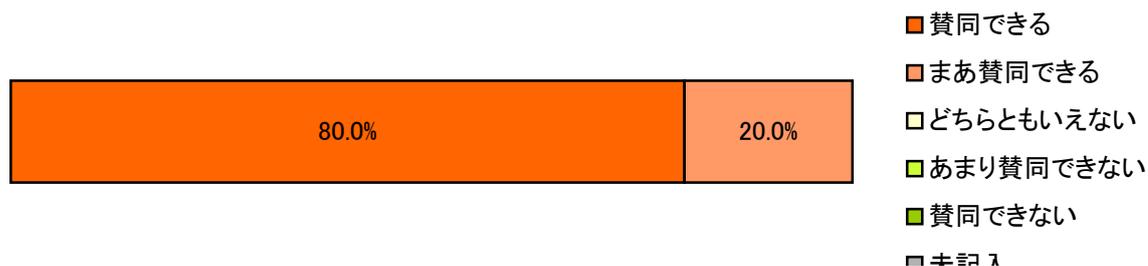
【I 認定こども園の理念・方針について】

1, 認定こども園の理念・方針をご存じですか？



「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方

2, その理念・方針は賛同できるものだと思いますか？



3, 日頃の教育・保育は、その理念・方針と一致していますか？



# 甲南こども園 0歳児 いないいないばあ組 アンケート結果 グラフ3

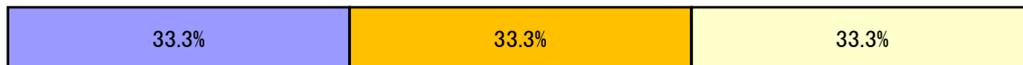
はい   どちらともいえない   いいえ   わからない   未記入

## 【Ⅲ 年間の教育・保育や行事】

11, 年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。



12, 年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。



## 【Ⅳ 「遊び」について】

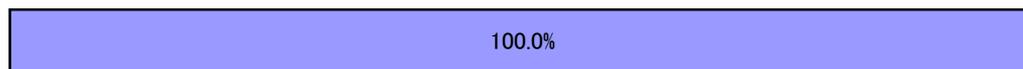
13, 園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。



14, 園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。



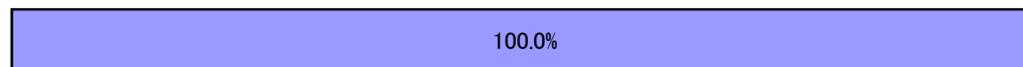
15, お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。



16, 自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。



17, 遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。



18, 遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。



# 甲南こども園 0歳児 いないいないばあ組 アンケート結果 グラフ 7

はい
  どちらともいえない
  いいえ
  わからない
  未記入

## 【Ⅷ 教諭の対応】

39, あなたのお子さんは園の生活を楽しんでいると思いますか。



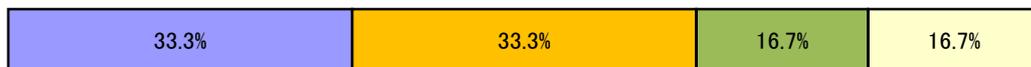
40, 担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。



41, 教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。



42, 園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。



43, 不満や要望には的確に応えてくれますか。



44, 教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。



45, アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。



## 【Ⅸ 総合満足度】 5段階評価 4.8

満足
  やや満足
  どちらともいえない
  やや不満
  不満

